

2021年3月23日

緊急事態邦人保護対処訓練の実施について(事前のご案内)

- 在外公館の重要業務の一つに邦人援護が挙げられますが、本年は全世界的な新型コロナウイルスの感染拡大に加え、レバノンにおける大規模爆発やナゴルノ・カラバフ周辺地域での軍事衝突の発生など、在留邦人の安否確認や保護業務が必要となる事案が多数発生しております。
- 当地におきましても、日頃よりこうした緊急事態が発生した場合への備えを万全にする必要があることから、当地在留邦人の皆様にも参加いただく形にて、邦人保護対処訓練を実施させていただきます。
- 具体的には、ご多忙のところ恐縮ながら、3月25日(木)午前10時頃に緊急事態が発生したことを前提に皆様に安否確認メールを送らせていただく形で実施致します。
- 本訓練における緊急事態とは、自然災害、政情不安に伴う騒擾、大規模航空機事故、テロ等を想定し、そのような場合の初動対応(特に安否確認)について実際の要領の確認・習熟を図ることが目的です。
- 在留邦人の皆様方におかれましては、以下の要領に従ってご協力をお願いいたします。
- 本件はあくまでも「訓練」ですので、当日は慌てることなく、冷静に対応してください。

1 訓練想定

3月25日(木)午前9時50分ころ、国内主要都市においてマグニチュード7.0クラスの大規模地震が発生し、市街地及び周辺において建物の倒壊及び交通遮断が発生している模様。

2 訓練に備えての準備(FMラジオ受信環境の整備)

- (1) 電話やネットが繋がらなくなった場合に、当館からFMラジオ発信器にて情報提供や安否確認を呼びかけるラジオ放送を実施することがあり、本訓練でも放送訓練を実施する予定です。(午前10時から放送開始予定)
- (2) 当館が発信するFMラジオ放送の周波数は、「89.50メガヘルツ」ですので、ラジオをお持ちの方は事前に周波数を「89.50メガヘルツ」に合わせておいていただくようお願いいたします。
- (3) 携帯電話等をお持ちの方について、機種によっては、FMラジオ受信機能が搭載されているものがありますので、お持ちの機器の「設定」画面から「FMラジオ」を検索していただき、同機能がついている場合は周波数を「89.50メガヘルツ」に合わせておいていただくようお願いいたします。
- (4) インターネット等を利用して受信するラジオアプリについては、当館が発信する電波を受信できませんので、新たにインストールしていただく必要はありません。
- (5) 車両をお持ちの方については、カーラジオの周波数をFM89.50メガヘルツに合わせ、受信できるか確認していただくようお願いいたします。

3 訓練当日の大使館への連絡

- (1) 訓練当日は、当館から在留届けを提出頂いている在留邦人の皆様向けに領事メールにて安否確認をさせていただきますので、同メールの受信後、以下の項目について速やかに返信していただくようお願いいたします。

①氏名 ②現在いる場所 ③連絡先携帯電話番号 ④FMラジオ放送受信の可否

※返信例

①日本太郎 ②現在職場事務所内 ③998-91-162-0000 ④受信可能

- (2) メールによる返信がなかった方に対して、在留届けに記載のある電話番号に連絡し、別途安否確認をさせていただきます場合がございますので、当館から電話連絡があった際にはご協力をお願いいたします。

4 その他

本件はあくまでも「訓練」であり、実際に緊急事態が発生したわけではありませぬので、慌てることなく冷静に対応して下さい。ご不明な点などありましたら、いつでも以下にご連絡をお願いいたします。

○在ウズベキスタン日本国大使館

住所：Tashkent city, Yashnabad dist., Sadyk Azimov str., 1-28

電話：(代表) +998-78-120-8060, (夜間・休日用緊急携帯) +998-91-162-5009

メール：ryouji@ts.mofa.go.jp

ホームページ：https://www.uz.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html